

# B C 算 数 (60分)

答えはすべて **解答用紙** に書き入れること。

**【この冊子について】**

- 試験開始の合図があるまで、この冊子に手をふれてはいけません。
- この冊子の2~3ページは白紙です。問題は4~9ページです。
- 解答用紙は2枚(B,C)あり、冊子の中央にはさまっています。試験開始の合図後、取り出して解答してください。解答用紙Cの右上すみの三角形はよごれではありません。
- 試験中に印刷のかすれ、よごれ等に気づいた場合は、静かに手を挙げて先生に知らせてください。

**【解答上の注意】**

- 問題文中に特に断りのないかぎり、答えが分数になるときは、できるだけ約分して答えなさい。円周率が必要なときは3.14を用いなさい。
- 必要ならば、「角柱、円柱の体積=底面積×高さ」、「角すい、円すいの体積=底面積×高さ÷3」を用いなさい。
- 式や図や計算などは、他の場所や裏面などにかからないで、すべて解答用紙のその問題の場所に書きなさい。
- 問題用紙を切り取ってはいけません。

**【試験中の注意】** 以下の内容は、各時間共通です。

- 試験中は先生の指示に従ってください。
- 試験中、机の中には何も入れないこと。荷物はイスの下に置いてください。
- 先生に申し出ればコート・ジャンパー等の着用を許可します。
- かぜ等の理由でハンカチやティッシュペーパーの使用を希望するときは、先生の許可を得てから使用してください。
- 試験中に気持ちが悪くなったり、どうしてもトイレに行きたくなったりした場合は、静かに手を挙げて先生に知らせてください。
- 試験中、机の上に置けるのは、次のものだけです。これ以外の物品を置いてはいけません。
  - 黒しんのえん筆またはシャープペンシル
  - 消しゴム
  - 直定規
  - 時計
 筆箱も机の上には置けませんので、カバンの中にしまってください。
- 終了のチャイムが鳴り始めたら、ただちに筆記用具を置いてください。
- 答案を回収し終えるまで、手はひざの上に置いてください。

このページは白紙です。

このページは白紙です。

1

次の問い合わせに答えなさい。

(1) 2021 年 2 月 1 日は月曜日です。現在の暦のルールが続いたとき、2121 年 2 月 1 日は何曜日ですか。

ただし、現在の暦において、一年が 366 日となるうるう年は、

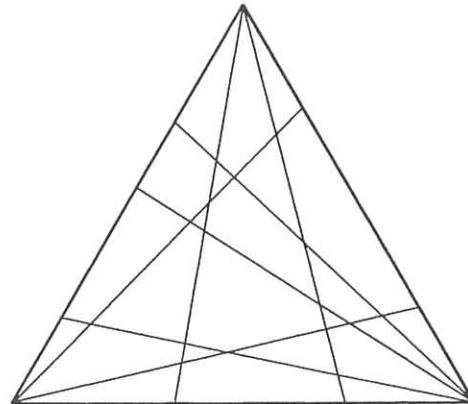
- ・ 4 の倍数であるが 100 の倍数でない年は、うるう年である
- ・ 100 の倍数であるが 400 の倍数でない年は、うるう年ではない
- ・ 400 の倍数である年は、うるう年である

であり、うるう年でない年は一年を 365 日とする、というルールになっています。

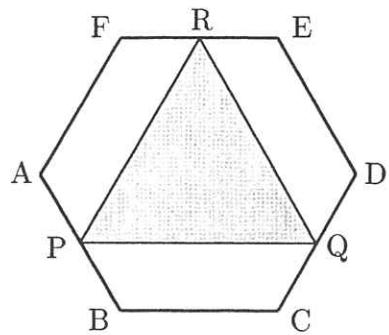
(2) 三角形の頂点を通る何本かの直線によって、その三角形が何個の部分に分けられるかについて考えます。ただし、3 本以上の直線が三角形の内部の 1 点で交わることはないものとします。

図のように、三角形の各頂点から向かい合う辺に、直線をそれぞれ 2 本、2 本、3 本引いたとき、元の三角形は何個の部分に分けられます。

では、三角形の各頂点から向かい合う辺に、直線をそれぞれ 2 本、3 本、100 本引いたとき、元の三角形は何個の部分に分けられますか。



- (3) 面積が  $6 \text{ cm}^2$  の正六角形 ABCDEF があります。図のように、P, Q, R をそれぞれ辺 AB, CD, EF の真ん中の点とします。三角形 PQR の面積を求めなさい。



- (4)  $\frac{1}{9998}$  を小数で表すとき、小数第 48 位の数、小数第 56 位の数、小数第 96 位の数をそれぞれ求めなさい。

2

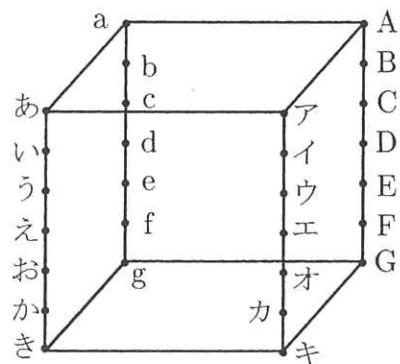
三角すいの体積は、(底面積) × (高さ) ÷ 3 により求めることができます。

1 辺の長さが 6 cm の立方体の平行な 4 本の辺をそれぞれ 6 等分し、図のように記号を付けました。以下の問いに答えなさい。

(1) 4 点 き, G, a, g を頂点とする三角すいの体積を求めなさい。

(2) 4 点 き, ウ, G, a を頂点とする三角すいの体積を求めなさい。

(3) 4 点 い, オ, C, g を頂点とする三角すいの体積を求めなさい。



このページは白紙です。問題はまだ続きます。

### 3

□ と □ のいずれかが書かれたカードがたくさんあります。

はじめに A 君と B 君は同じ枚数のカードを手札として横一列に並べています。審判には □ のカードが 1 枚渡されていて、「スコアスペース」にはカードがありません。

次のような「操作」を考えます。

A 君と B 君はそれぞれ手札の右はしのカード 1 枚を出し、審判は最後に渡されたカードのうち 1 枚(はじめは □ のカード)を出します。これら合計 3 枚のカードを次のように移します。

・ 3 枚とも □ の場合は、

「スコアスペース」に □ のカード 1 枚を置き、審判に □ のカード 2 枚を渡します。

・ 2 枚が □ で 1 枚が □ の場合は、

「スコアスペース」に □ のカード 1 枚を置き、審判に □ のカード 2 枚を渡します。

・ 1 枚が □ で 2 枚が □ の場合は、

「スコアスペース」に □ のカード 1 枚を置き、審判に □ のカード 2 枚を渡します。

・ 3 枚とも □ の場合は、

「スコアスペース」に □ のカード 1 枚を置き、審判に □ のカード 2 枚を渡します。

ただし、「スコアスペース」には古いカードが右に、新しいカードが左になるように置いていきます。

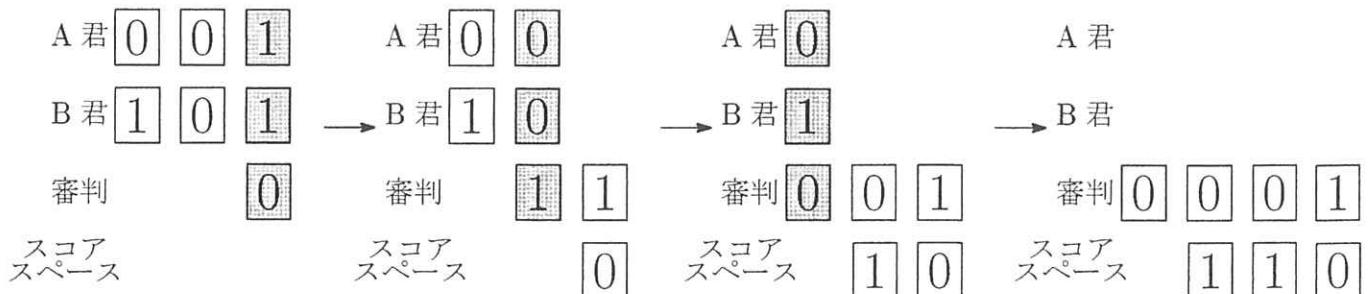
A 君、B 君、審判は、A 君と B 君の手札がなくなるまで上の「操作」を繰り返します。

審判に最後に渡されたカードが □ 2 枚ならば A 君の勝ちです。

審判に最後に渡されたカードが □ 2 枚ならば B 君の勝ちです。

いずれの場合も「スコアスペース」に置かれている □ のカードの枚数を、勝者の得点とします。

例えば、下の図のように、はじめの手札が 3 枚ずつであるとして、A 君の手札が □ □ □ で B 君の手札が □ □ □ のとき、最終的に「スコアスペース」には □ □ □ が置かれて、審判に最後に渡されたカードが □ 2 枚なので、B 君の勝ちで得点は 2 点になります。



注意：塗られているカードは、次の「操作」で移すカードです。

(1) はじめの手札が 4 枚ずつあるとします。

A 君の手札が     で B 君の手札が     のとき、最終的に「スコアスペース」に置かれているカードを答えなさい。

(2) はじめの手札が 6 枚ずつあるとします。

A 君の手札が       で B 君の手札が       のとき、最終的に「スコアスペース」に置かれているカードを答えなさい。

(3) はじめの手札が 6 枚ずつあるとします。

A 君の手札が       のとき、B 君が勝ちで得点が 6 点になるには、B 君はどのような手札であればよいでしょうか（答えは一通りしかありません）。

(4) はじめの手札が 6 枚ずつあるとします。

A 君の手札が       のとき、B 君が勝ちで得点が 1 点になるには、B 君はどのような手札であればよいでしょうか。すべて答えなさい。ただし、解答らんはすべて使うとは限りません。

(5) はじめの手札が 6 枚ずつあるとします。

A 君の手札が       のとき、B 君が勝ちで得点が 2 点になるような B 君の手札は何通りありますか。

# B 算 数

21

解 答 用 紙

受験番号	氏 名

(注意) 式や図や計算などは、他の場所や裏面などにかかないで、すべて解答用紙のその問題の場所に書きなさい。

1

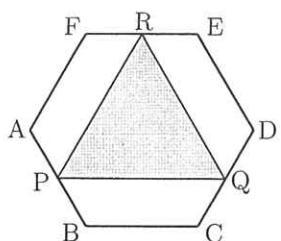
(1)

(1)	曜日
-----	----

(2)

(2)	個
-----	---

(3)



(3)	cm <sup>2</sup>
-----	-----------------

(4)

(4)	48 位	
	56 位	
	96 位	

# C 算 数

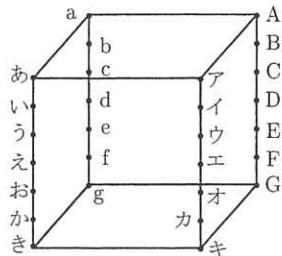
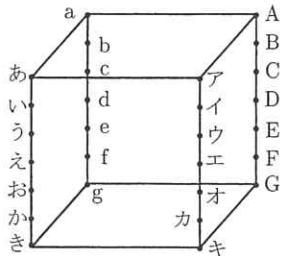
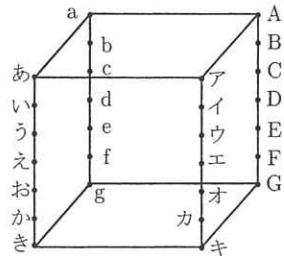
21

解 答 用 紙

受験番号	氏 名

(注意) 式や図や計算などは、他の場所や裏面などにかかないで、すべて解答用紙のその問題の場所にかきなさい。

2



(1)	cm <sup>3</sup>
(2)	cm <sup>3</sup>
(3)	cm <sup>3</sup>

3

(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)	通り			